

キャラクター名
山鳥 楓

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルヒロウ ハヌマーン	ワークス	記者	カヴァー	高校生
オプション		年齢	17	性別	女
覚醒	忘却	衝動	飢餓	初期侵食率	35%
出自	親の理解	経験	記憶喪失	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	26
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	26
精神	2	1	0			3	戦闘移動	31
社会	1	0	0			1	全力移動	62

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		RC			交渉	1	
回避			知覚	2		意志		1	調達	2	
運転:	2		芸術: 男装	1		知識: 写真	2		情報: ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の銃	射撃	4r+3		SL+2		カメラの形をしている(ということにする)
		0				
キャンドイド`ショット(100↓)	射撃	9r+3	C8	3		コスト7 (電光石火+音速攻撃+コネ) (光の銃使用後)
キャンドイド`ショット(100↑)	射撃	11r+3	C7	4		コスト7 (電光石火+音速攻撃+コネ) (光の銃使用後)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 手配師	
携帯電話	
メモ帳&ペン	
カジュアル	
男装用の道具	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス[神速の担い手]P		N		
"Sロイス"鎌竹昴P	純愛	N 恥辱		
幼き記憶の中の人P	慕情	N 不安		
		N		
		N		
		N		
		N		

最大財産P: 6 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
スピードスター	★	3	セットアップ	至近	自身	自動	1/シーン	
効果:	そのラウンドの間、自分が与えるダメージに自分の【行動値】を加える。ただし使用したラウンドの間、リアクション不可							
戦いの予感	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	1/ナリオ	
効果:	行動値+[SL*10] ラウンド進行の最初のラウンドのみ使用可能							
先手必勝	5	-	常時	至近	自身	自動		
効果:	【行動値】+[LV*3] 侵食率でLVupしない。侵食率基本値+4							
光の銃	1	2	セットアップ	至近	自身	自動		
効果:	武器作成							
電光石火	3	3	Xジャー/リア	-	-	[肉感]		
効果:	ダイス+LV+1個 メイン`ロイス終了時HP-1D							
ライトスピード	★	5	マイナー	至近	自身	自動	1/ナリオ	
効果:	そのメイン`ロイスでXジャーアクションを2回行える。C値+1(100%)							
音速攻撃	1	2	Xジャー	武器	-	白兵/射撃		
効果:	組み合わせたダイス+[SL]							
コンセプト: ハヌマーン	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム		
効果:	C値-LV(下限値7)							
リミットリリース	★	6	オート	至近	自身	自動	1/ナリオ	
効果:	判定行う直前に使用。C値-1(下限値5) 100%↑							
天使の外套	★	-	Xジャー	至近	自身	自動		
効果:	任意の外見を持つ(ただし外見のみ) (時間が無いときはこれで男装する)							
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動		
効果:	すさまじく身軽							
効果:								
効果:								
効果:								

山鳥 楓(やまどり かえで) 5月18日生まれ

鴻上高校に通う高校2年生。新聞部に所属している。

幼いころの記憶が無く、覚えていた事は何かを強く望んでいた事と、私に微笑んでくれた人がいたこと。その幼いころの記憶が関係あるのかわからないけど、現にレネゲイドなんて力が扱えてる。両親はその事を気にも留めず、むしろそれを知った途端、それまで以上に可愛がられるようになっていた。ただ、両親はよく、記者なんて……と記者やジャーナリストの事を嫌っていた。それでも私は……なぜか分らないけど、記者になりたかった。ならないといけな気がした。だから、高校に入って新聞部を設立した。…私以外の部員はいないけど。まともな新聞なんて出来た事がないけど、頑張るしかない、よね！

部員募集中

「DreamCinderella」後

三年前転校していった友人、鎌竹昴が戻ってくると聞いた。彼は、シンデレラに憧れていた。彼の憧れを、私は応援した。…そして、彼は戻ってきた。FHエージェントとして。コードネーム: シンデレラ。女装をして、彼は自分の憧れに少しでも近づこうとしていた。…彼は、利用されていた。自らの憧れを。他の奴から。UGNイリーガルとして、彼の友達として。……UGNメンバーと協力して、それを止めるため動いた。最終的に、黒幕は殺した。…本人は、硝子の靴、というジャーム化したRBを履き、『シンデレラ』になった。UGNと協力し、彼と激突。なんとか、無事に戻ってくることができた。昴も同様、無事に戻ってきた。…『シンデレラ』と激突している際、昴の声が聞こえた。…彼の声の聞こえていると、胸が痛んだ。